

進路指導部だより



# 道しるべ

天王みどり学園 進路指導部

第173号

令和5年3月8日発行



## 「あなたはどうか生きる？」

教頭 兜森 宏征



「船は港にいる時が最も安全ではあるが、それは船が作られた目的ではない」

これは、パウロ・コエーリョというブラジルの小説家の言葉です。スペインにある「サンティアゴ・デ・コンポステーラ」への巡礼路を歩いた経験を記した物語『星の巡礼』の作中に出てくる言葉です。船とは、私たちのこと、そして私たちの生き方や人生を。港は、家庭や学校と置き換えてみると分かりやすいのではないのでしょうか。

人は、危険や失敗を意識しすぎると、本当の目的を見失ってしまいます。また、長い間、安全な場所にいると、その場に留まることに抵抗がなくなってしまいます。しかし、それは、私たちが本当に求めている生き方でしょうか。そんなときは、「自分が何を成し遂げたのか」ということを思い出してほしいと思います。「なぜ、それを始めたのか」と自問し、「どんな人生を生きていきたいのか」と自分の人生の目的を考えてほしいと思います。

私たち教師の誰もが、「学校生活の中で、子どもたちが生き生きとしてほしい。伸び伸びと活動してほしい。生活を向上させ、生きる力をつけてほしい。自立的・主体的に活動できる力を伸ばしてほしい」と願っています。そして、子どもの具体的生活にテーマを求めて学校生活全体、さらには将来にわたる生活をも展望し授業をつくります。小学部での生活単元学習、中学部や高等部における校内実習や現場実習もしかりです。

日本には、子どもに厳しい社会の経験を積ませて成長させてあげた方が自立できるようになる、ということわざ「かわいい子には旅をさせよ」があります。古今東西「子どもの成長のためには苦勞体験を積ませなさい」という事でしょうか。いろいろな体験を経て世界が広がってゆくのが人生です。単に、字面どおり、旅の事実を追求するわけではありません。本質は、自分自身でより多くのことを考え、自分にとって最も適した答えを選択できる「きっかけ」を私たち大人が用意し、与えていくことなのだと思います。

学校における教育活動が、社会人としての自立への一助になれば、学校としてこれほど嬉しいことはありません。

子どもたちに問います。「あなたはどのように生きていきたいのか。どう生活したいのか」と。



# 令和4年度 高等部3年生の進路決定状況

## 就職（一般就労）＜働き方：入社時の勤務時間と作業内容など＞

今年度、卒業時に一般事業所での就労する生徒はいません。  
福祉サービス利用の中で、将来の就職に向けた訓練や経験の積み重ねを行います。

## 福祉サービス利用【日中活動に関する利用サービスを掲載】

### ○就労継続支援A型 【1名】

株式会社スプレッド（男鹿市）・・・弁当製造、食品加工補助



就労継続支援A型事業所は、障害福祉サービスの一環として、雇用契約を結びながら仕事に従事することができ、その対価として給与をもらえます。ハローワークを介して利用します。

### ○就労移行支援 【1名】

ジョブサボいずみ（秋田市）・・・就労に向けた訓練、実習等



就労移行支援では、就労に向けたトレーニングを行い、働くために必要な知識やスキルを習得し、就職後も職場に定着できるようにサポートします。利用は原則2年で、給与等はありません。

### ○就労継続支援B型 【12名】

湯上天王つくし苑、昭和つくし苑、湯上ひまわりの里、のあシップ、白樺、やわらぎ（株）ビーハッピー、いすとわーる、明成園、緑光苑、こまち、げんきハウス

### ○生活介護 【8名】

湯上天王つくし苑（2）、二田つくし苑（2）、飯田川つくし苑、湯上ひまわりの里、ほっとばんぶー、南秋つくし苑



### ○在宅【1名】

自宅で訪問リハビリテーションや訪問入浴サービスを利用します。



## 第19期生 同窓会入会式



3月3日（金）に行われました。同窓会会長から事前にメッセージをいただいでいて、進路指導主事が代読しました。卒業生代表 工藤彩楽さんから「これからも仲間と絆を深め、同窓生として学校を盛り上げたい」という思いがこもった挨拶がありました。同窓会の活動の主役は同窓会員一人一人です。みんなで意見を出し合っ、同窓会での活動が卒業後の生活の中で楽しく、有意義な活動の場の一つになればと考えております。

